

東北新幹線 郡山駅構内 つばさ121号が停止位置を大幅に行き過ぎて停車した事象について

3月6日（水）7時27分頃に東北新幹線つばさ121号は郡山駅12番線に停車の際、車輪とレールの間  
に滑り（滑走）が生じ速度が低下せず、所定停止位置を約520m行き過ぎ停車しました。

多くのお客さまに、ご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。  
本事象について、これまでに判明した状況、緊急対策並びに今後の対応について報告いたします。

## 1. 概況【別紙】

3月6日（水）7時27分頃、東北新幹線つばさ121号（東京発・新庄行 E3系7両単独編成）は郡山駅  
12番線に停車の際、車輪とレールの間に滑り（滑走）が生じ速度が低下せず、所定停止位置を約  
520m行き過ぎて停車しました。その後、郡山駅に退行運転を行い、ご乗車のお客さまは後続の列車  
にお乗り換えいただきました。ポイント通過時の揺れにより洗面所をご利用中のお客さま1名が壁  
面に肩を強打し、お怪我をされています。

乗務員及び駅社員は、駅進入時の速度が通常より速いことを認め、非常停止手配の措置をとって  
います。事象発生後にポイントの緊急点検を行ったほか、当夜にてポイント及び線路の詳細な点検  
を行い、異常が無いことを確認しました。なお、今回の条件において脱線及び他の列車との衝突の  
可能性について検証した結果、脱線及び他の列車との衝突の恐れはありませんでした。

## 2. これまでに判明した状況

### ・車両

#### (1) ポイント通過時の速度

駅進入時、ポイントを最高約145km/h（52号ポイント）で通過しました。

#### (2) ATCの状況

ATCの機能は正常でした。

#### (3) 滑走の状況

全号車、全軸で複数回滑走をしていました。なお、滑走制御の機能は仕様通りに動作してい  
ました。

※先行列車のやまびこ51号（E5系10両単独編成）では滑走記録はありませんでした。

#### (4) 車輪の状態

異常はありませんでした。

### ・ポイント及び線路

減速を開始した地点から停止した地点まで、全てのポイント及びレール表面に異常はありませ  
んでした。

### 3. 本事象を受けての緊急対策について

E3系単独編成は、宇都宮～福島間において十分な制動距離を保てるように早めブレーキを実施しています。なお、下り列車のつばさ121号と159号及び上り列車のつばさ148号と160号は、E2系またはE5系を併結して運転しています。

### 4. 参考

#### 2022年12月18日つばさ159号の停止位置を行き過ぎて停車した事象とその対策

##### (1) 概要

2022年12月18日22時4分頃、東北新幹線つばさ159号が郡山駅12番線に停車の際、滑走により所定停止位置を約170m行き過ぎて停車しました。

##### (2) 推定要因

新幹線では滑走状態となった場合は、回生ブレーキ動作を停止し、機械ブレーキのみで滑走制御を行います。しかし、滑走時、微小な回生ブレーキ力が残ったことで、滑走制御を一部阻害する動作が認められました。

##### (3) 事象後に講じた対策

ブレーキ動作中に一定程度滑走を継続した場合、回生ブレーキ力を完全にゼロとする対策を行いました。

### 5. 今後について

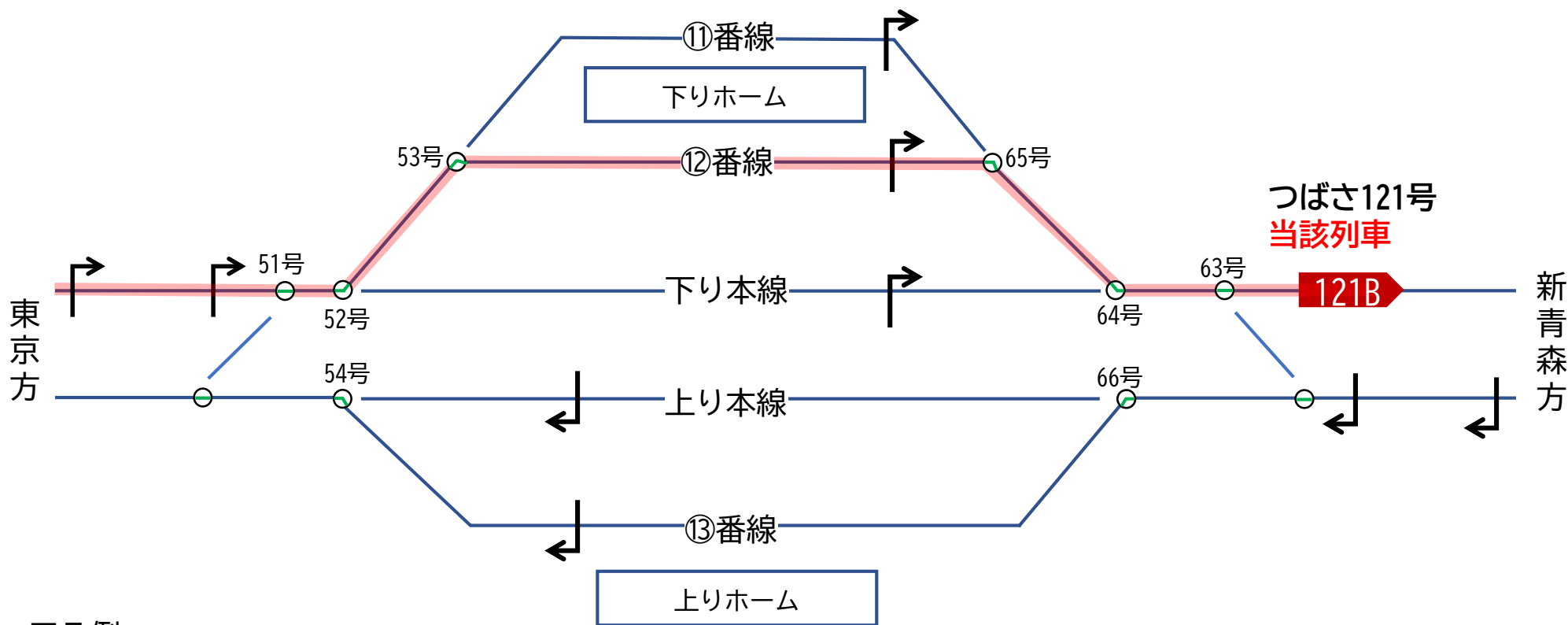
3月6日に発生した本事象では、2022年12月18日つばさ159号の事象後に講じた対策は正常に機能していました。

滑走した原因について気象や地形などの自然条件、車両や設備の状況など引き続き様々な面から調査を行うとともに、（公財）鉄道総合技術研究所の協力のもと原因を究明し、恒久対策を講じてまいります。

多くのお客さまに、ご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

# 別紙 列車停車位置

## 郡山駅



### 凡例

- ↗ : A T C進路
- : ポイント (数字はポイントの番号)
- : 滑走経路